



DAIHATSU



2015年10月6日

(1/4)

第44回 東京モーターショーに

「NORI ORI」「TEMPO」などを出展

ダイハツ工業（株）（以下、ダイハツ）は、10月29日（木）から11月8日（日）まで、東京都・東京ビッグサイトで一般公開される第44回東京モーターショーに、ワールドプレミアとなる4車種4台の参考出品車と、市販車10台および各種技術を出展する。

今回の東京モーターショー「きっと、あなたのココロが走り出す。“Your heart will race.”」の全体テーマのもと、ダイハツは『POSSIBLE！ 明日の「できる」をダイハツと』をテーマに掲げ、人々の生活に寄り添う軽自動車をさらに進化させることで、日常生活に楽しさや喜びをプラスし、乗る人すべてが笑顔になるクルマづくりを各出展物で表現する。

なかでも「NORI ORI（ノリオリ）」は、全てのユーザーがまず直面する車に対してのハードルとして「乗り降り」に着目。イージーアクセスなスモールカーを目指し、超低床フロアと2ウェイアクセス大開口ドア、電動スロープを備え、ベビーカーから車いすまで幅広い用途で、乗り降りのしやすさを追求。“近未来のマルチユースコンピューター”として提案する。

「TEMPO（テンポ）」は、軽商用車の新しいカタチとしてFF^{*1}プラットフォームを最大限に活用した“新ジャンルスペース系商用車”を提案。今回は、FF車のメリットである室内空間の自由度の高さを訴求すべく移動販売車とした。運転のしやすさや乗降性の良さなど、FF車の特長を商用車に活用することで、新たな市場の開拓を目指す。

その他、ニューベーシックスモールとして、ダイハツが考える次世代のスモールカーのあり方を提案した「D-base（ディーベース）」や、デザイン性とスペース機能の融合による新しいラウンドデザインの軽自動車を提案する「HINATA（ヒナタ）」などを出展する。

また、今回は9月9日に発表したキャスト スポーツの発売モデルや、キャスト アクティブ、キャスト スタイルのモーターショー特別色（参考出品）の展示も行う。

技術展示は、身近な軽自動車の技術やダイハツが描く燃料電池による将来の暮らしの姿を、五感で体感できる体験型エリアとして、お子様から大人まで多くの方々に、ダイハツの技術をご理解頂ける展示内容とする。

※1：Front-engine Front-drive（前輪駆動）

参考出品車

1. NORI ORI (ノリオリ)

“近未来のマルチユースコンピューター”

イージーアクセスなスモールカーを目指して、すべての人がまず直面する車に対してのハードルとして「乗り降り」に着目

- ・ ニールダウンシステムによる超低床フロアで、圧倒的な乗り降りのしやすさを実現
- ・ 大開口の2ウェイアクセスドアで、車両の横からでも後ろからでも乗り降り可能
- ・ 助手席側に収納式スロープを設定し、リヤにはフロアリフトを備え、さらにフラットフロアで車内での移動もラク
- ・ 折りたたまずに2台の車いすを乗せることが可能な室内空間

2. TEMPO (テンポ)

“新ジャンルスペース系商用車”

F F車のメリットを最大限に活かした新しい商用車の提案

- ・ 室内空間の自由度を活かした移動販売車
- ・ 助手席側はLED照明付の大型ガルウィングドアを採用
- ・ カウンターテーブルを組み込んだショーケースを設定
- ・ 車両側面にはデジタルサイネージを装備し、お店の看板として活用可能





3. D-base (ディーベース)

ニューベーシックスモールカーの提案

- ・ e : Sテクノロジーを進化した内燃機関の追求による次世代環境車
- ・ スタイリッシュなエコ&スマートデザインで先進性を表現



4. HINATA (ヒナタ)



デザイン性とスペース機能の融合による新しいラウンドデザインの軽自動車を提案

- ・ ナチュラルリラックスを表現したデザイン
- ・ 両側観音開きドアによる開放感と多彩なシートアレンジ



市販車

「キャスト アクティバ (特別色)」「キャスト スタイル (特別色)」「キャスト スポーツ^{※2}」
「コペン セロ」「ムーヴ カスタム」「タント カスタム」「ウェイク」「ミラ イース」
「ミラ ココア」「タント ウェルカムシート」

※2：キャスト スポーツは10月末発売予定

お客様からのお問合せについては、ダイハツ工業（株）お客様相談室（Tel 0800-500-0182）に
お願いいたします。

以 上